



2020年10月29日

各位

上場会社名 石井食品株式会社  
代表者 代表取締役社長執行役員 石井 智康  
(コード番号 2894 東証第二部)  
問合せ先 執行役員業務統括部財務マネージャー 松本 英士  
(TEL 047-774-8748)

## 業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月13日に公表いたしました2021年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2021年3月期 通期連結業績予想の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	10,000	50	50	50	2円96銭
今回予想(B)	9,000	△395	△384	△414	△24円53銭
増減額(B-A)	△1,000	△445	△434	△464	—
増減率(%)	△10.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	9,556	△126	△117	△162	△9円62銭

#### 修正理由

当連結会計年度の食品業界を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大が社会情勢に大きく影響を与え、食に関するライフスタイルの変容及び消費行動の変化が生じており、これらへの対応が求められる厳しい経営環境となっております。

当社におきましても、4月5月の緊急事態宣言に伴う学校の一斉休校や一年を通した学校行事の中止・短縮・縮小等の措置によりお弁当商材の需要が減退し、その結果、主力商品であるミートボールの売上が減少いたしました。また、感染症対策のため、試食販売等の店頭販売促進活動に大きく制限がかかり、主力商品及び地域商品の販売計画に大きくマイナスの影響を及ぼしました。

年末のおせち生産におきましても、感染症対策として、安全性の強化と3密回避の観点から、密集作業を解消した生産体制の再構築を行っております。その結果、既存商品の仕様変更、総生産数量の削減を余儀なくされ、販売計画を下方修正いたしました。

これらの影響を受け、当第2四半期では、新商品「朝ミートボール」の投入を含め、ミートボールの朝食利用の提案に注力し、販売促進活動においては、試食販売からデジタルサイネージの設置やSNS等を活用した販売促進に活動を大きく変えてまいりました。また、正月料理については、年末年始の食事提案としてのラインナップの拡充を行ってまいりました。このような活動を行ってまいりましたが、新型コロナウイルス感染症等の影響による売上高減少を補う見通しには至らず、売上高が前回予想値を下回る見込みであります。また、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、売上高計画未達の影響により前回予想値を下回る見込みであります。

## 2. 繰延税金資産の取崩しについて

上記の業績予想の修正を踏まえ、当社における繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討いたしました結果、2021年3月期第2四半期決算において繰延税金資産の取崩しを行い、法人税等調整額に33百万円計上することといたしました。

※上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上